


(シラバスNo.24)

科目名	社会教育特論	科目コード	17P-K5	
			21P-K4	
	科目群名	関連科目		
	Advanced Seminar on Adult Education	必修/選択	選択	
		教職	-	
担当教員	古壕 典洋	単位数	2	

【授業概要】

本授業では、戦後社会教育論の文献を読み議論することを通して、国家・社会・個人・教育・学習のダイナミズムを観るための理論枠組みや論理構造を捉え、知の再編が進むグローバル社会における「社会教育とは何か」について考える。

そして「社会教育とは何か」を通して、私とはまったく異なる他者とつながりながら学ぶための思想や倫理、そのための手段や方法、それを支える専門知、実践を次へにつなげる評価の体系などを議論をしながら模索していく。

【授業の到達目標】

1. 検討文献をその歴史性において読み解き、論理構造や論点を抽出して、自らの問題意識とともに発表することができる。
2. これまでの社会教育学・生涯学習論の研究蓄積（論理構造、成立基盤、構成要素など）を踏まえて、自分なりの社会教育・生涯学習像を提示することができる。

【授業の形態】

メディア授業の実施【あり】

<授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）

形態	実施	具体的に実施すること
講義	○	社会教育学・生涯学習論の概要の紹介（第1～2回）
グループワーク・質疑	◎	検討文献および発表コメントに基づいたディスカッション
演習		
プレゼンテーション	○	検討文献の紹介とコメントの発表
制作		
その他 ( )		

【授業計画】

回	内 容
1	「社会教育」とは？
2	「社会教育」は必要か？
3	初期社会教育論（1）：デモクラシーとテクノロジー
4	初期社会教育論（2）：主体化の論理
5	中期社会教育論（1）：法と権利
6	中期社会教育論（2）：主体と運動
7	中期社会教育論（3）：職員の専門性
8	中期社会教育論（4）：教育と福祉の境界
9	福祉国家と生涯教育論（1）：権力と権利
10	福祉国家と生涯教育論（2）：教育と学習の再編
11	成人学習論（1）：価値と実践
12	成人学習論（2）：学びのリアリティ

13	地域づくり教育論（1）：地域の原理
14	地域づくり教育論（2）：住民自治と人びとの暮らし
15	「社会教育」とは何か？
試験	
<p>【履修上にあたっての準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特段の事前準備は不要</li> <li>・ 履修上の必要事項は初回に指示する。</li> </ul>	
<p>【授業外学修（予習・復習）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 予習：第3回から第14回は指定文献に基づいて授業—受講者による文献内容の紹介とコメントの発表—を行うため、深い内容理解のためにも指定文献の予習を求める。</li> <li>2. 復習：各回の最後に、ふり返しシートへの記入を求める。シートの内容は次回の授業時に全員で共有し、議論の題材として用いる。</li> </ol>	
<p>【評価方法】</p> <p>「発表および授業への貢献」（50%）、「科目修得試験（レポート）」（50%）で総合して評価する。</p>	
<p>【教科書】</p> <p>末本誠，松田武雄（2010）．『生涯学習と地域社会教育』，春風社</p>	
<p>【参考図書】</p> <p>初回の授業の際に提示する。</p>	